



ロータリーの未来は
あなたの手の中に

Weekly Report

ROTARY CLUB OF NAGOYA MIZUHO

創立：1980年(昭和55年)11月10日
 会長：増田 盛英
 幹事：高木 勝
 クラブ広報委員長：岩崎 道夫

例会日：毎週木曜日PM12:30~
 会場：ヒルトン名古屋
 事務局：460-0008
 名古屋市中区栄1丁目3-3
 ヒルトン名古屋910号

TEL：052-211-3803
 FAX：052-211-2623
 MAIL：2760nagoya@mizuho-rc.jp
 URL：http://www.mizuho-rc.jp/

2009~2010年度
 国際ロータリーのテーマ
 ロータリーの未来はあなたの手の中に
 2009~2010年度
 RI会長 ジョン・ケニー

第1419回例会

クラブテーマ：「熱田の杜・友愛・気品」

幹事報告

高木 勝幹事

2009年7月9日(木) 曇 第2回

司会：長坂邦雄会場副委員長
 斉唱：「我等の生業」「台湾國歌」
 ビジター：名古屋南RC：佐分利清信さん
 名古屋南RC：大島喜十郎さん
 名古屋南RC：嶺木昌行さん

会長挨拶

増田盛英会長

今日はラジオ体操のお話をします。ラジオ体操は、毎朝6時30分からNHKラジオで放送されています。「新しい朝が来た 希望の朝だ」で始まるラジオ体操の歌は、藤原洗さんが作詞、藤山一郎さんが作曲されました。



あと10日ほどで小中学校の夏休みです。子供の頃は、夏休みになると朝早く母親に起こされ、町内会のラジオ体操に目をこすりながら参加し、皆勤賞のご褒美がいただけるように頑張ったものです。ラジオ体操は国民の体力向上と健康の保持や増進を目的とした一般向けの体操の1つです。皆さんの会社でも就業前にラジオ体操をしてから仕事に入る会社も多いかと思えます。

ラジオ体操は1925年3月にアメリカの保険会社が健康増進・衛生思想の啓蒙を図る目的で考案され、広告放送として放送されたのが始まりです。そして、1925年に保険事業の視察で訪米した簡保生命保険(当時の通信省簡易保険局)の熊谷監督課長が、アメリカのラジオ体操を知り、日本でもラジオ体操を行う事業を提案して、1927年に行うことを決定しました。1928年11月1日7時に天皇の御大典記念事業の一環として放送を開始しました。NHKで放送を担当したのは、ラジオ体操のために採用された元軍人の江木埋一アナウンサーです。

現在の体操は3代目です。つまり過去2度改定が行われています。敗戦時、軍国的側面を助長するとされ禁止された時期もありましたが、その後復活しました。現在の放送ではラジオ体操の歌の後、第一が流れ、ピアノ演奏を伴うストレッチ体操の後に第二体操が行われます。第二体操は1952年に制定され、放送開始は同年6月16日からでした。これは体を鍛え筋力を強化することにポイントが置かれ、ややテンポが速く「動き盛りの人が職場で行うことを目的とした体操」であるということです。私は、ラジオ体操ではありませんが、教育テレビで6時30分から放送されているテレビ体操をできるだけ日課としております。何でもそうですが、続けることが大事であると思っております。

出席報告

梅村昌孝出席副委員長

会員70名 出席52名 (出席計算人数53名)

出席率82.5%

7月 2日は補填により 95.1%

- ・本日13時35分から4階「藤の間」にて第1回クラブアッセンブリー及び第1回理事会を開催致します。
- ・本日18時より「蓬莱軒神宮店」にて会長・幹事・ガバナー補佐慰労会を開催致します。
- ・次週7月16日(木)11時より9階「ことぶきの間」にて第1回クラブ奉仕協議会を開催致します。委員長欠席の場合は代理の方の出席をお願い致します。
- ・同じく次週7月16日(木)第1回クラブフォーラム(決算・予算)を開催致します。
- ・次週7月16日(木)及び7月23日(木)は例会場が2階「シーズン」に変更となります。尚、夜間例会ではございません。

ニコボックス

梅村昌孝ニコボックス副委員長

- ・父、嶺木一夫がいつもお世話になっております。ロータリークラブは父にとって生活の中心になっております。本年度もよろしくお願ひします。
名古屋南RC 嶺木 昌行さん
- ・去る6月26日、妻静子氏が八事日赤病院にて永眠致しました。生前のご厚誼に御礼申し上げます。
森 真佐雄さん
- ・本日は、会長・幹事慰労会で皆様にお世話になります。
鈴木 淑久さん
- ・増田会長、高木幹事の活躍を祈念して。
本多 清治さん
- ・新年度第一回の例会を所用の為欠席しました。増田会長・高木幹事、これからの一年間体調管理に留意され、無事職責を全うされることをご祈念申し上げます。
高須 洋志さん
- ・本日は第1回目のクラブアッセンブリーと理事会です。よろしくお願ひします。
増田 盛英さん
- ・1)本日天野さんの卓話に期待して。
2)本日白山神社の例大祭に出できました。
稲葉 徹さん
- ・社会保険センターへ行ってきました。年金がもらえるみたいです。一部。
内田 久利さん
- ・7月8日、昨日は私の59回目の誕生日でした。今年度はプログラム委員会です。皆さん卓話にご協力を宜しくお願ひ致します。
入山 治樹さん
- ・7月10日は家内の、7月25日は私本人の誕生日です。
布目 徳さん
- ・7月19日は誕生日です。感想も何も有りません。
渡辺喜代彦さん
- ・7月は妻の誕生日、67歳です。これからもよろしく。本日はクラブ奉仕について卓話させていただきます。お耳だけ貸して下さい。
天野 正明さん

臨時例会変更のお知らせ

名古屋西			7/30(木)	
名古屋南			7/29(水)※	
名古屋北		7/24(金)		
名古屋守山		7/22(水)		
名古屋東南			7/29(水)	
名古屋中			7/27(月)	
名古屋名東		7/21(火)		
名古屋和合	7/15(水)			8/5(水)
名古屋名北	7/15(水)		7/29(水)	
名古屋大須			7/30(木)	
名古屋栄		7/20(月)※		
名古屋名南				8/4(火)※
名古屋名駅				8/5(水)
名古屋昭和		7/20(月)※		
名古屋丸の内		7/23(木)		
名古屋東山	7/16(木)			
名古屋葵		7/23(木)※		8/6(木)※
名古屋空港		7/20(月)※	7/27(月)	
名古屋清須	7/14(火)※			
中部名古屋みらい	7/17(金)※		7/31(金)※	8/7(金)※

(注) ※は休会・その他理由につきビジター受付はありません。

R財団国際親善奨学生 橘田直樹さんからのメール

ロータリー財団国際親善奨学生の橘田直樹さんからのメールをご紹介します。

最近、イギリスも夏らしくなってきました。この3ヶ月は、個人的にカウンセラーの方に誘っていただいたコンサートの他、ミュージック・ホールというヴィクトリア朝の庶民芸術である音楽劇にも誘っていただきました。また、月に1回程度の卓話も行っています。今日は卓話の事を書きたいと思います。

イギリスにおける例会は、各地域の伝統あるパブで行われることが多いです。パブはゴルフクラブに隣接していることも多々あります。僕の卓話は、毎回細部は変えていますが、基本的な筋は同じです。スクリーンに映していただいた写真を見ながら日本文化の歴史について話します。写真は、家族写真があればそれを使います。

いつも、多くの質問があります。その中で多かった質問は、「日本に旅行すると、治安が良く、町がきれいであるのに対し、イギリスは治安が悪く、町が汚いが、なぜそうなったのでしょうか」というものです。それに対しては次のように答えるようにしています。「日本人は共同体の内部の人間に対して親しみを持つ傾向があり、その結果、治安は良く、町がきれいになりました。しかしその反面、共同体の外部の人間である外国人や自らと異なる人々を受け入れる事には抵抗があり、外国人が住みやすい国では必ずしもありません。それに対し、イギリスはより個人主義的であり、内部と外部の区別は少ない傾向にあります。日本とイギリスは二つの異なる文化を発達させており、どちらが良いとは言えません。また、日本文化もグローバル化の影響で変わりつつあります。」

卓話は30分程度の予定ですが、1時間を越してしまう事もしばしばです。日本に来た事がある方も多く、皆さん興味を持って聞いてくださいます。

委員会報告

地区新世代委員会: 遠山堯郎委員長

今月22日からインターアクトの学生がオーストラリアへ8泊10日の海外派遣へ行く予定でしたが、新型インフルエンザ・フェーズ6ということで検討の結果中止と相成りました。提唱クラブ及び個人の負担金は各自にお返しし、代替案をガバナーに交渉致します。

卓話

天野正明さん

クラブ奉仕について



今年度の大澤ガバナーは、地区協議会の際も一人だけノーネクタイで出席されるという非常に思い切った革新的な考えを持っておられる方です。「若いメンバーは働き盛りの4、50代。彼らが仕事着のまま参加できたら気楽に例会に出席できると思います。ノーネクタイの方が好きな方はぜひご参加下さい」ということです。しかし我々にはなかなか気楽には参加できない現実があります。それが100年の年を経てできてしまった『ネクタイはしなくてはいけない』『時間に遅れてはならない』などの慣習です。

ガバナーが固定した古いイメージの打破を目指されているのに対し、増田会長は歴史と伝統を重んじて原点を振り返ろうということをおっしゃっています。一見両極のように見えますが、根底は同じで、ロータリーの哲学というものを研究する必要があるということだと思います。ロータリーの全体を貫く基本的な考え方というのは「人のために尽くすこと」。公式文書には奉仕の哲学として「Service above self 超我の奉仕」という言葉が書かれています。

綱領についてお話しします。綱領とは「物事の大切なところ。政党、労働組合などの計画・方針・運動の順序などを示したもの」です。ロータリーの綱領、すなわち運動の順序としては、まず知り合いを広めるということから始まります。それには例会へ出席し、親睦を保ち、プログラムへ参加することが必要です。例会に出席して奉仕の理念を研鑽し、自己の改善を図り、毎週1時間の例会の間に少しでも奉仕の心を作ることを、それが例会の意義です。

次に親睦についてですが、親睦には、純粋な親睦と感性的な親睦の二種類があります。そして純粋な親睦というのがロータリーにおける親睦であります。ロータリアン同士の深い信頼、自分の足らざる所を他のロータリアンから学ぶのが純粋な親睦です。もう一方の感性的な親睦は、ただ単に楽しんで終わるというもので、ロータリーにはふさわしくありません。

次に、会員増強や会員維持に関することですが、定款の中に会員の条件として「善良な成人であって職業上良い世評を受けている者」と記されております。いかにロータリーの奉仕理念を理解し、実践できるかがロータリアンの質を判断する物差しとなります。そのため、皆さんも一層質を高めていただきたいと思います。

最後にクラブ奉仕の定義と解釈について申し上げます。例会が奉仕の心を培う最も基本的で重要な場である事を考えれば、単なる例会や会合にとどまらないことがクラブ奉仕であり、その意味をそれぞれの委員や会員が自分なりに追求することが必要です。そしてそのクラブ奉仕こそがロータリーにとって重要且つ本質的なものを含んでいるということが言えるのではないかと思います。

今週行事

7月16日(木)

第1回 クラブフォーラム(決算・予算)

次週行事

7月23日(木)

第2回 クラブフォーラム(委員会方針)

次々週行事

7月30日(木)

親睦例会 18:00~20:00

場 所: パーティースペース MAVERICK